

令和7年度 総情委－13

鹿角市交流センター公衆無線LAN更新業務委託
仕様書

1. 目的

スマートフォンやタブレット PC をはじめとした個人向けモバイル端末の普及に伴い、平成 26 年度に市内公共施設へ公衆無線 LAN 環境（以下、無線 LAN 環境という。）を構築し、住民の利便性向上を図った。

設置から 10 年が経過したことにより当時よりも堅固なセキュリティ対策が必要なことと、講堂や第 3 研修室の窓側では電波が届かなく無線 LAN 環境が利用できない状態であることから、セキュリティを高め講堂およびすべての研修室で利用可能となるよう公衆無線 LAN 環境を更新する。

2. 適用範囲

本仕様書は「鹿角市交流センター公衆無線 LAN 更新業務委託」に適用し、契約書に組み込むものとする。

3. 業務期間

契約日翌日から令和 7 年 12 月 26 日（金）まで

4. 発注担当部署

総務部総務課デジタル行政推進室

5. 構築場所

下記施設に設置している無線 LAN 環境を更新する。

住所：鹿角市花輪字荒田 1 番地 1

施設名：鹿角市交流センター

6. 業務概要

6.1 現行機器の概要

公衆無線 LAN サービス「FREESPOT」対応ルータ（BUFFALO FS-600DHP）を 2 台用意し、うち 1 台はルータモードとして 1 階に、もう 1 台はブリッジモードとして 2 階に設置している。（無線 LAN 環境のエリアは LAN エリア現行イメージ図を参照）

6.2 無線 LAN 機器の更新

- ・現行機器でも利用しており、一般的な Wi-Fi 端末で接続可能である公衆無線 LAN サービス「FREESPOT」を継続して利用するため、「FREESPOT」に対応した機器とする。
- ・当該施設では、市役所内部の各種会議でも多く活用されていることから、講堂やすべての研修室でも利用できるよう機器を増設する。あわせて、職員向けの

ペーパーレス会議が実施できるよう「FREESPOT」とは別に市が指定するSSIDも設定し、職員用タブレット端末が接続できる環境とする。(無線LAN環境のエリアはLANエリア更新後イメージ図を参照)

6.3 通信回線等

通信回線等は既存のままとし、更新の対象には含めない。

- ・通信回線：NTT 東日本フレッツ光ネクストサービス
- ・プロバイダ：特定非営利活動法人インターネット鹿角（INKOC）

6.4 機器構成

以下の機器構成とする。

- ・「FREESPOT」対応ルータ（FS-M1266） 1 台
- ・ルータ推奨アクセスポイント（WAPM-AX4R） 4 台
- ・ルータ推奨 PoE 対応スイッチングハブ（BS-GSL2005P） 1 台
- ・UTP（通信ケーブル） 1 式
- ・諸資材 1 式

6.4.1 ルータ

無線LAN環境を構築するための「FREESPOT」対応ルータ（FS-M1266）を1台設置すること。

6.4.2 アクセスポイント

ルータのゲートウェイ機能を利用する際の推奨アクセスポイント（WAPM-AX4R）を4台用意し、講堂およびすべての会議室で無線LAN環境が利用できるよう設置すること。

6.4.3 PoE スwitchングハブ

ルータのゲートウェイ機能を利用する際の推奨 PoE 対応のレイヤー2 スwitchングハブ（BS-GSL2005P）を1台設置すること。

6.4.4 UTP（通信ケーブル）

ONU およびルータ機器間を接続するためのケーブルであり、必要数を用意し配線すること。

- ・RJ-45 コネクタで、ツメ折れ防止カバーがあること。
- ・規格はカテゴリ6a 以上ストレートケーブルとする。
- ・想定延長は別添平面図を参照すること。必要があれば現地調査を行うこと。
- ・UTP はケーブルの形状、性質も含め、配線用配管を活用した通線想定である

ことを考慮すること。

6.4.5 その他（諸資材）

- ・通信機器、通信ケーブル等の設置は配管に限らず、既設の設備（配管、天井、壁面、ラック等）を可能な範囲で利用して設置できるものとする。
- ・壁面を配線させる場合は、モールで覆いケーブルを露出させないこと。
- ・本業務で整備したことが分かるよう機器等にラベルを貼ること。

6.5 作業内容

- ①機器等設置及び配線作業
- ②設置機器への設定作業
- ③導通確認試験（疎通確認、スピード試験等）
- ④マニュアル等ドキュメント作成
- ⑤発注課担当職員への運用説明

6.6 サービス利用に係る設定作業

FREESPOT について以下の設定が引き続き利用できるか確認すること。

6.6.1 設定一覧

- ・利用者が接続する際、利用規約に同意させた上で利用できるようにすること。
- ・メールアドレスを用いた利用者登録方式または SNS アカウント認証方式とすること。
- ・アクセスログ取得を可能とすること。
- ・スパムメール対策機能を設定すること。
- ・アクセス可能な時間帯を設定すること。
- ・その他、発注者が必要と認めた内容を設定すること。

6.7 設置費用

- ・作業中の電気代等については発注者（施設）負担とする。
- ・上記以外の作業、機器、その他調整に関する費用は一切において受注者負担とする。
- ・6.4 導入機器構成に掲げた以外に、機器・ケーブル類の追加が必要となった場合も受注者負担で行うこと。

6.8 作業箇所

- ・LAN エリア更新後イメージ図を参考にすること。
- ・契約当事者間による齟齬を起こさないため、対象施設への現地調査を事前に

行うなど効率的かつ確実に業務を履行するよう配慮すること。

6.9 現地作業にあたっての留意事項

現地作業にあたっては、以下の点に留意すること。

- ・発注者または作業場所管理者の指示に従うこと。
- ・作業場所管理者の平常業務に支障がないよう留意すること。
- ・既存設備等に十分留意し、万一破損等が生じた場合は受注者の責任において処理すること。
- ・作業日程などスケジュールにあたって、発注者は施設所管課との調整を行う。
- ・施設所管課の了解がある場合、受注者は施設管理者等と直接協議のうえ作業を行うことができる。

7. ドキュメント（成果物）

7.1 提出方法

- ・ドキュメントは、いずれも Microsoft Office または Adobe Reader で読み込みと印刷が可能なデータ形式で納品すること。
- ・紙に印刷したものを1部及びデータを格納した CD-ROM 1 枚を納入すること。

7.2 作成項目一覧

- ・概要は以下のとおりとするが、詳細は契約締結後に発注者と協議を行う。

- ①NW 構成／機器設置／UTP 配線図（平面図への記載で良い）
- ②納入機器・機器仕様一覧
- ③機器セットアップシート
- ④納入物品および作業写真
- ⑤マニュアル（FREESPOT 接続ガイド、利用手順、管理用マニュアル）
- ⑥その他発注者が必要とする資料

7.3 作成に関する情報提供

- ・作成負担を軽減する観点から、契約締結後、過去に整備した際のドキュメントの閲覧・貸与等を可能とする。

8. その他

8.1 納入物品および運用開始後の対応

- ・納入物品は完全動作すること。
- ・納入品納入確認日から1年間を無償保証期間であること。
- ・運用開始から1年間は、現地でのトラブル対応、Q & A 対応を実施するものとする。

8.2 機密保持等に関する事項

受注者は下記事項を遵守するものとする。

- ・業務上知り得た事項について、これを他に漏らさないこと。
- ・発注者の指示により保管を依頼された資料等について発注者の指示する以外に複写、複製及び第三者への閲覧を行ってはならない。
- ・上記事項に違反し、発注者に損害を与えた場合は一切を受注者の責任において処理し、これを弁済するものとする。
- ・秘密保持の義務は、本契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

8.3 本仕様書に明らかでない事項

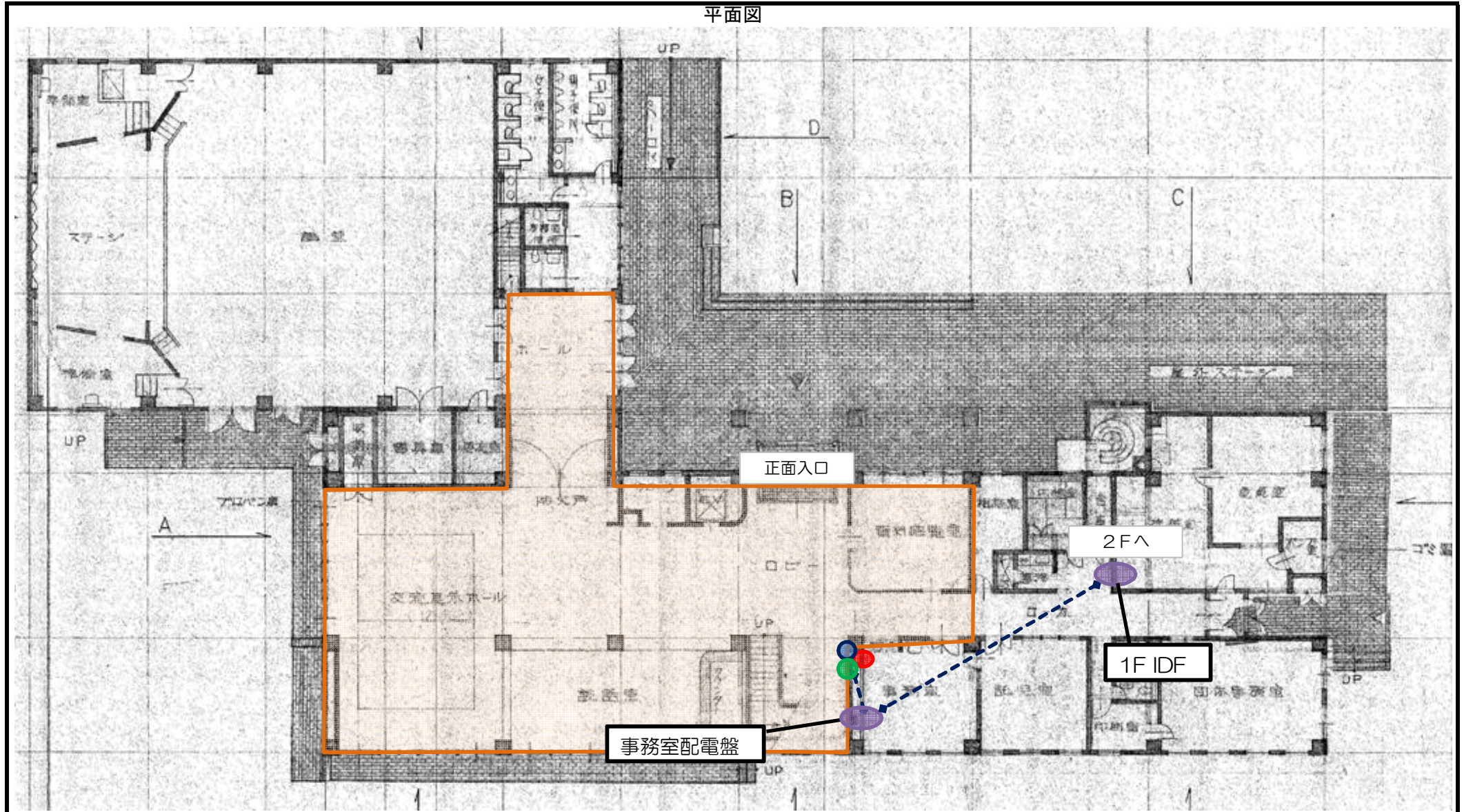
本仕様書に明記されていない細部の事項については、発注者の指示に従うこと。

- ・本仕様書に記載や指示がなくとも、趣旨に鑑み当然必要と考えられるものについては、受注者の責任において対応すること。
- ・本仕様書に疑義等が生じた場合は、発注者と受注者の間でその都度協議の上解決を図るものとする。

以上

LANエリア現行イメージ図：交流センター1階

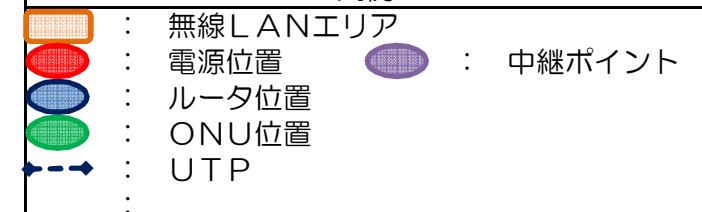
平面図



施工における留意点等

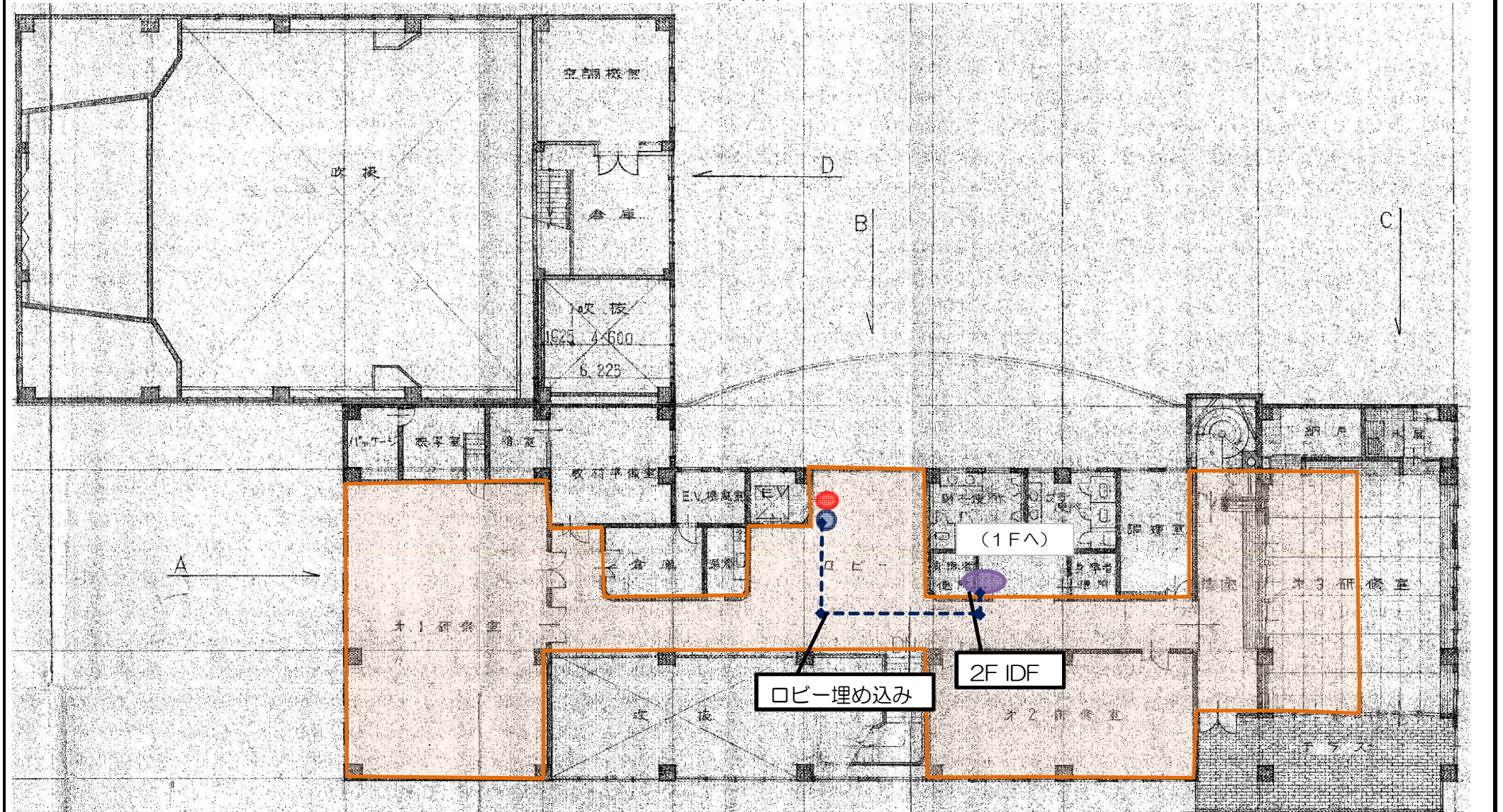
- ① 無線LANエリア枠内が電波の到達想定範囲です。
- ② ルータ及びONUの位置は、公衆電話が設置されていた位置となります。
- ③ UTP配線距離41.2mとなります。

凡例



LANエリア現行イメージ図: 交流センター2階








平面図



施工における留意点等

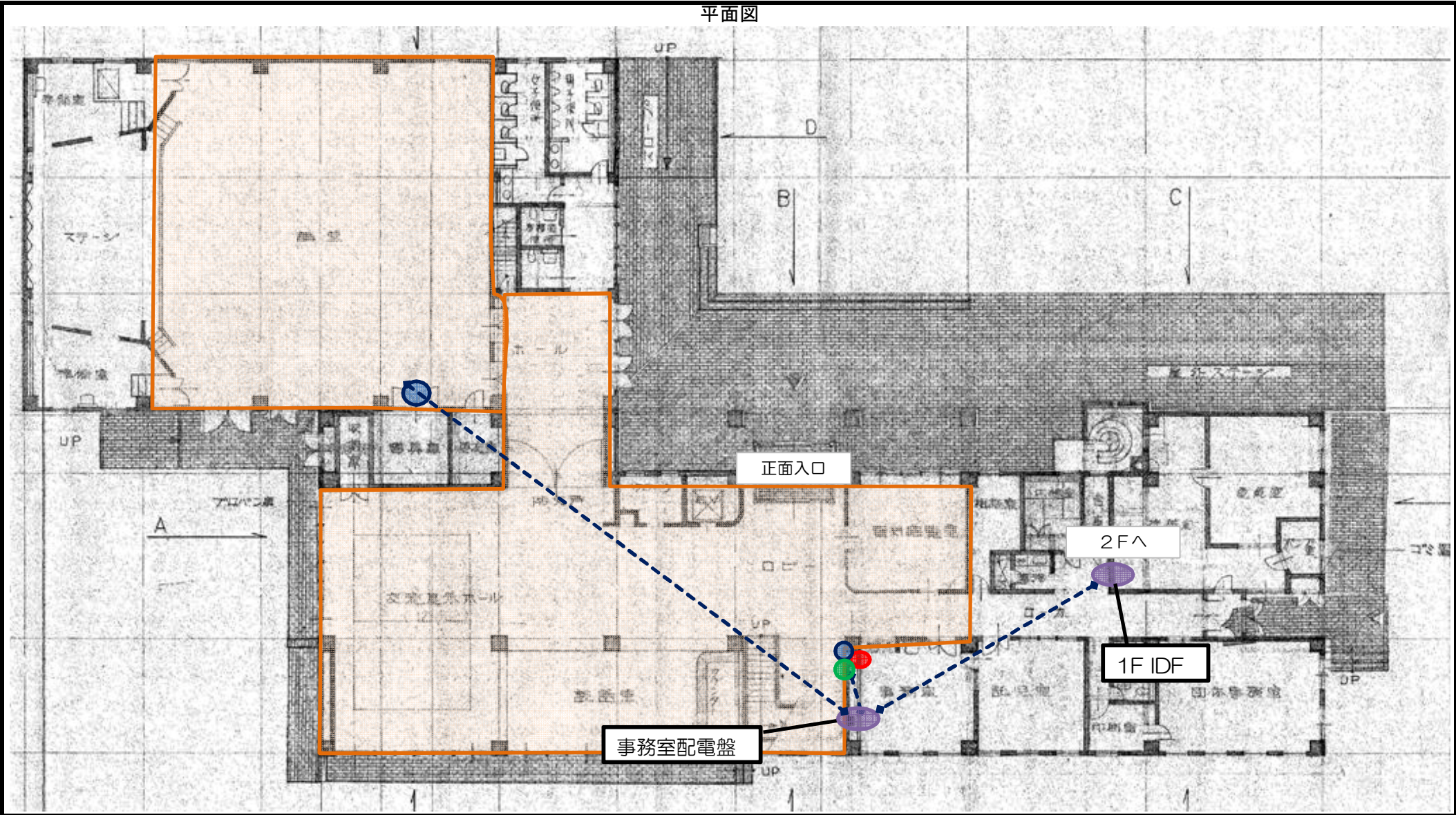
- ① 無線LANエリア枠内が電波の到達想定範囲です。
- ② ルータの位置は、図面上の箇所の壁に据付しております。
- ③ UTP配線距離41.2mとなります。

凡例

| | | | |
|---|------------|---|----------|
|  | : 無線LANエリア |  | : 中継ポイント |
|  | : 電源位置 | | |
|  | : ルータ位置 | | |
|  | : ONU位置 | | |
|  | : UTP | | |
|  | : | | |

LANエリア更新後イメージ図:交流センター1階

平面図



施工における留意点等

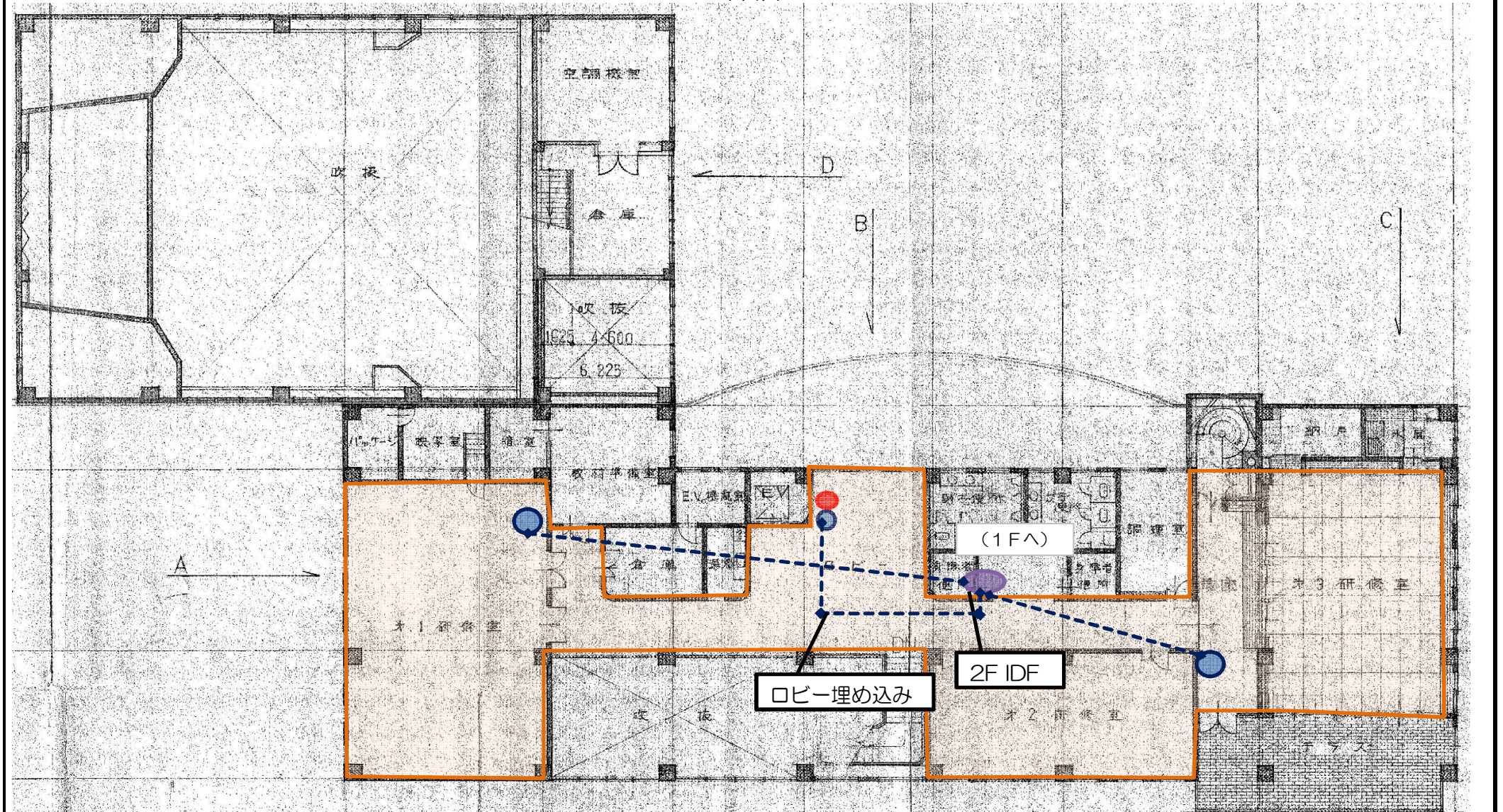
- ① 無線LANエリア枠内が電波の到達想定範囲です。
- ② ルータの位置は、配線状況及び電波の到達範囲を考慮し最適な場所へ設置してください。
- ③ UTPは、施設内の配線設備状況に基づき最適な方法で配線して下さい。

凡例

- 無線LANエリア
- 電源位置
- ルータ位置
- ONU位置
- UTP
- 中継ポイント

LANエリア更新後イメージ図: 交流センター2階








平面図



施工における留意点等

- ① 無線LANエリア枠内が電波の到達想定範囲です。
- ② ルータの位置は、配線状況及び電波の到達範囲を考慮し最適な場所へ設置してください。
- ③ UTPは、施設内の配線設備状況に基づき最適な方法で配線して下さい。

凡例

- | | | | |
|---|------------|---|----------|
|  | : 無線LANエリア |  | : 中継ポイント |
|  | : 電源位置 | | |
|  | : ルータ位置 | | |
|  | : ONU位置 | | |
|  | : UTP | | |
|  | : | | |